コウノトリに関わる取組の近況について

小さな自慢が山ほどあります

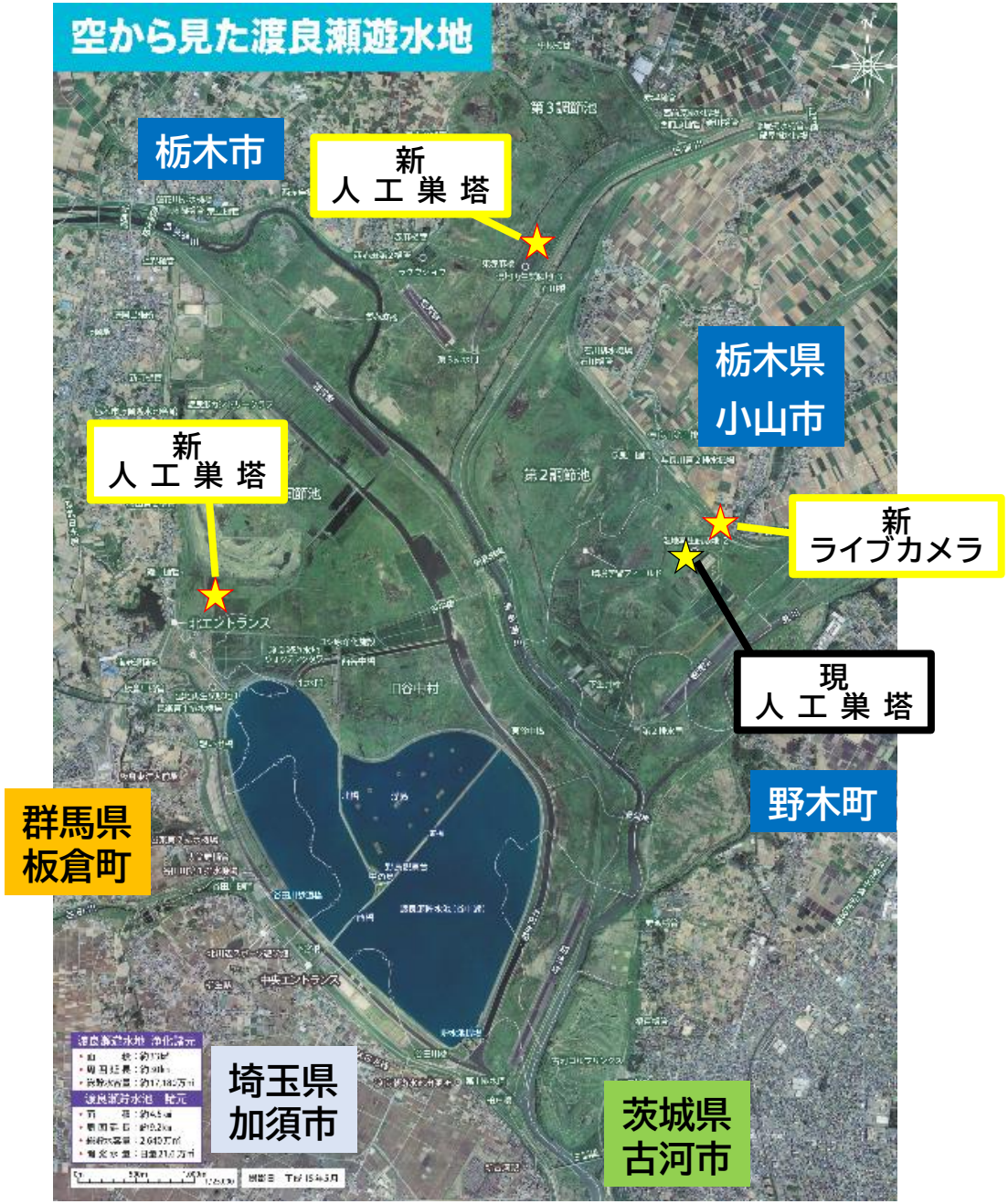
小山市自然共生課
課長　平林　律子

2020年、2021年　2羽ずつヒナが巣立ち

渡良瀬遊水地付近で確認された個体

田園環境都市 おやま

J0128 ひかる♂ J0238 レイ♀	渡良瀬遊水地周辺に定着。
J0341 りょう♂ J0342 のぞみ♀	2021年に遊水地で巣立った個体。巣立ち以降は遊水地周辺に滞在。 2022年2月野田市周辺で確認。
J0329 わたる♂	2020年に遊水地で巣立った個体。 巣立ち後に兵庫県、徳島県、京都府など関西圏に飛来、2021年7月頃に京都府生まれのメス2羽を連れて遊水地周辺に戻る。 2022年2月野田市周辺で確認。
J0351 ♀	2021年6月に京都府京丹後市で巣立った個体。 7月下旬にわたる♂に連れられて遊水地周辺に飛来。 2022年2月野田市周辺で確認。
J0357 まゆ♀	2021年6月に京都府綾部市で巣立った個体。 7月下旬にわたる♂に連れられて遊水地周辺に飛来するも、10月に愛知県で死亡。
J0237 カズ♂	2019年の野田市放鳥個体。(レイ♀の兄妹) 渡良瀬、野田、神栖などを周遊し、2022年2月に神栖市周辺で確認。 2022年から足環なし個体と行動をともにする光景が見られる。
J0310 たいよう♂	2020年の野田市放鳥個体。 2021年夏ごろに遊水地周辺に一時的に飛来。以降は野田市、神栖市周辺で確認。
J0328 ゆう♀	2020年に遊水地で巣立った個体。 2021年の2月頃から目撃情報なし。
足環なし	2021年からカズ♂と行動をともにしている個体。 2020年に京都府で巣立った個体とも推測されている。 2022年2月に神栖市周辺で確認。



新たに2基の巣塔を設置
（栃木市役所）

ライブカメラを設置
（渡良瀬遊水地コウノトリ定着推進協議会）

コウノトリが降りたてるような水辺を創出

人為攪乱型実験地
（巣塔付近）

環境学習フィールド3

コウノトリに関わる取組体制（検討中）

田園環境都市 おやま

渡良瀬遊水地
コウノトリ定着推進協議会　×　サントリー世界愛鳥基金

第２調節池　→　渡良瀬遊水地全体へ

2021. 12
小山市有機農業推進協議会　設立

2022. ～
ビオトープ水田　開始

Anniversary!
今年は条約登録10周年

ラムサール条約　3つの理念

保全・再生
湿地再生、
コウノトリの野生復帰

国、地方公共団体　NPO、NGO

農家　地元住民　民間事業者

教育、研究機関

賢明な利用
環境にやさしい農業・
地場産業、ヨシの利活用

CEPA
エコツーリズム、環境教育、
普及啓発

撮影:写真家　堀内　洋助　氏